

【A5】

工事内容や規模・物件の特異性や施工難易度に応じ、発注業者様を選定しましょう!!



A様/戸建オーナー

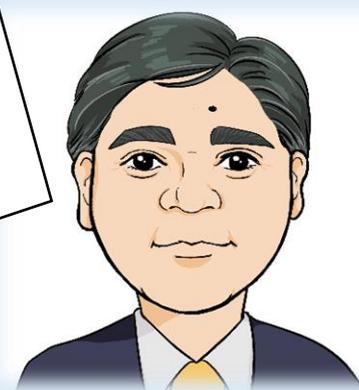
A社は自社職人を抱えているため中間マージンが掛からず、相場より安いと聞きましたが、本当でしょうか？

A社が得意とする工事のみであれば、安くなる場合があります。自社職人を抱えるメリットとして、①中間マージンをカットできる、②丸投げされにくい、③お客様との意思疎通がスムーズである等が挙げられます。

但しデメリットとして、①自社チェック機能が働きにくい、②得意としない工事は結局外注となる、③外注先が複数に亘る場合、一元管理に相応の技術が求められる等が挙げられます。

外注（下請）を使うことは決して悪いことではありません。異業種が混在する**複合工事になれば必然の発注形態**となります。その際重要になるのが、**元請会社のマネジメント能力**です。

結論として、**工事内容や規模・物件の特異性や施工難易度に応じ、発注業者様を選定することをお勧め致します。**



経理・山川